

■ 狛江市基本計画推進委員会の行政評価について

1. 評価の種類について

評価対象施策（重点化した方向性）ごとに作成された資料を確認し、2つの評価を行う。

- (1) 評価対象施策（重点化した方向性）に対する評価
- (2) SDGsに対する評価

2. 評価の視点について

- (1) 評価対象施策（重点化した方向性）に対する評価

評価対象施策（重点化した方向性）に対して、各種取組が着実に進んでいるかという点について、3つの視点をもって行政評価を行う。

- ◆ 経営的な視点（最少経費・最大効果の確認）
- ◆ 狛江らしさの視点（特性を活かした事業展開の確認）
- ◆ 市民参加・市民協働の視点（適切な役割分担の確認）

→評価の視点については、施策評価シートの「2 施策に係る取組内容」、「3 指標」、「4 施策に係る取組の事業費」及び「5 総括」を確認しながら、評価の視点と照らし合わせた上で提言を行う。

* 評価の視点のポイント *

◆ 経営的な視点（最少経費・最大効果の確認）

【必要性】

市が主体的に実施する必要がある取組か。

また、将来的にも市民ニーズがある（ありそうな）取組か。等

【有効性】

評価対象施策（重点化した方向性）の達成に対して貢献度は高いか。等

【効率性】

投入したコストに対して見合っている効果が得られているか。等

◆ 狛江らしさの視点（特性を活かした事業展開の確認）

【独自性】

「コンパクトさ」や「水と緑の豊かさ」等の狛江市の特性や魅力を活かした取組ができているか。等

◆ 市民参加・市民協働の視点（適切な役割分担の確認）

【市民参加と市民協働】

対象となる市民に十分に周知を行い、参加できる・関わることでできる取組であるか。

市民、団体及び企業と連携して事業を展開することができているか。等

(2) SDGsに対する評価

SDGsの17のゴール示す目標に対して、太線部分の取組及び指標を照らし合わせた上で、取組が進められているかという点について、行政評価を行う。

例) SDGs ゴール1「貧困をなくそう」

SDGs	 貧困をなくそう					
	目標	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる				
狛江市の 関連施策	・子どもの貧困の連鎖の防止					
狛江市の 取組	①子ども食堂の補助件数					
		H28	H29	H30	H31	R2
	件数					
	②奨学金の支給件数					
	関連する狛江市の取組・指標を掲載				R2	
件数						
子ども医療費助成件数						
	H28	H29	H30	H31	R2	
件数						
成果	〇〇等の取組を実施することにより、××の指標の数値が上昇し、子どもの貧困対策に対して一定の成果を出すことができ、SDGs ゴール1「貧困をなくそう」の目標に寄与することができた。					

3. 提言について

評価対象施策（重点化した方向性）に向けて取組を進められているか、また SDG s のゴールに示す目標に向けて取組を進められているか、作成した資料等をもとに、提言を行う。

（1）評価対象施策（重点化した方向性）に対する評価

評価対象施策（重点化した方向性）に向けて取組を進められているか、評価対象施策ごとにそれぞれ提言を行う。

* 提言のポイント *

評価対象施策の達成に対して、

- ①よりよい取組となるよう、取組に対する意見
- ②評価できる取組に対する意見

（2）SDG s に対する評価

今年度評価対象施策と SDG s の 17 のゴールを関連付け、総括として SDG s 全体としての提言を行う。

* 提言のポイント *

SDG s の 17 のゴールの目標に対して、

- ①よりよい取組となるよう、取組に対する意見
- ②評価できる取組に対する意見